



現場からこんにちは！！



今月の現場 可児市 新納様邸

2006年9月



水色に美しく塗装されたログハウスに、蛭川石の野面積みがロックガーデンを演出しています。

丸太のデザイン組み(インターホン・門灯を設置)に真っ赤なスウェーデン製のポストを設置、色のアクセントが際立ち予想を上回る色彩バランスに施主様はもとより建築家も出来栄えに絶賛しています

ログハウスの雰囲気壊さぬよう希少価値のある暖地性シラカバを植栽して見た目もグレードアップしています。

ハンドメイドの木製木戸を開けるとそこからは恵那石と枕木のアプローチが奥へと伸びています。

歩きやすく高級感・重厚感があり年を重ねる毎に味わいが深まる自然石を使ったアプローチは今改めて注目して載きたい素材です。



転落防止のフェンスも全て手作りで作成しています。ログハウスの廃材を施主様から戴き、ユーカリの枕木(めちゃくちゃ堅い木です)を柱とした、木製のフェンスがログハウスと合わないはずがありません。

これで安心して娘さんをお庭で遊ばせる事が出来ますね！！

ガーデンライトはお馴染みのマリンランプ(船舶用の真鍮製ランプ)と枕木を加工して取り付けしたコンビネーションライトです。

只でさえ堅い枕木を加工して取り付けるのは大変骨の折れる作業でしたが、お庭のアクセントとしてだけではなく、夜のお庭をムーディーに照らす大切な脇役の一つです。



立水栓も自然石の削り出しを使用。で荒々しくも暖かい水周りを演出。

裏手はシャリンバイの低木生垣と五郎太石の土留め石積みでシンプルかつ明るい勝手口ができました。



お庭の紹介快く協力して下さいました新納様にはこの場を借りて改めて御礼を申し上げます。